

くひ まつ せ せい せい くひ
 句碑 松瀬青々句碑

【所在地】海老江六丁目一四―二 海老江八坂神社境内

【碑文】

（正面）菜の花のはじめや北に 雪の山

青々

（裏面）海老江外れ所見の句

明治丁未春日旧栖之時也

戊辰四月高師浜 青々

海老江句会



松瀬青々が住んでいたころの海老江
 中島陽二氏作成「明治44年頃の現福島区」より

明治三九年（一九〇六）から十数年海老江に住んだ青々がつくった句のひとつである。新淀川の工事の終りの時期で、次の句もある。

淀川の 銭取橋や 寒習ひ

旧跡碑が近くにある（四丁目一〇―一七）。

碑文の「明治丁未」は明治四〇年（一九〇七）、「戊辰」は昭和三年（一九二八）。